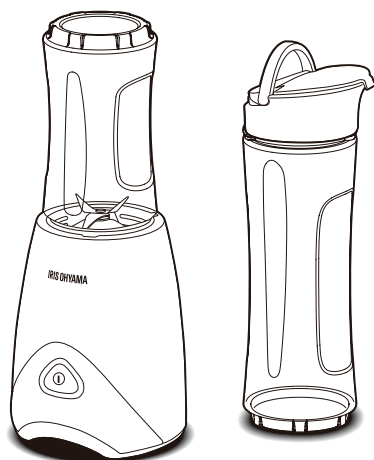


ボトルブレンダー

IBB-600



取扱説明書

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	6
各部の名称	7

取り扱いかた

使いかた	8
お手入れ	11

こんなときには

故障かな？と思ったら	13
仕様	15
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 使用中時々電源が切れる
 - 触れるとビリビリ電気を感じる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない
火災・感電の原因になります。



接触禁止

- ブレンダー刃に直接手を触れない
けがをするおそれがあります。



- 運転中に部品の取り付け・取り外しをしない
けがをするおそれがあります。取り付け・取り外しは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜いてから行ってください。
- ボトルの中にスプーン・はしなどを入れない
機器が破損して、けがの原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



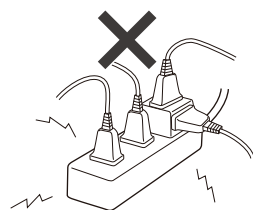
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。

- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードをたばねて使用しない
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
- 交流100V以外では使わない
火災の原因になります。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



安全上の注意 つづき



分解禁止

- 取扱説明書で説明している組み立て・分解以外には分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 業務用など家庭用以外で使用しない

本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。

- 調理以外の用途に使用しない

火災や事故の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

ボトルについて



- 熱い材料を入れない

やけどの原因になります。

- 最大分量以上に材料を入れない

破損やふきこぼれにより、事故や周囲の汚損の原因になります。

- 火にかけない

- 電子レンジやオーブンに入れない

火災の原因になります。



- 屋外で使用しない

火災の原因になります。

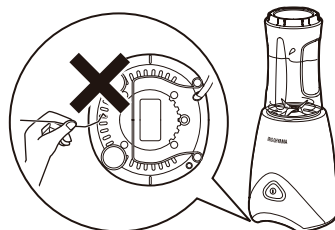
- 火気の近くで使用しない

火災・感電・けがの原因になります。



- ブレンダーと本体の間にものをはさまない
異常動作したり、過熱したりして、けが・感電・火災の原因になります。

- 製品のすき間や穴に異物を入れない
火災・感電・けがの原因になります。



- 倒したり、ぶつけたり、落としたり、強い衝撃をあたえない
破損すると、けが・感電・火災の原因になります。

- 運転中に持ち運びしない
けがの原因になります。

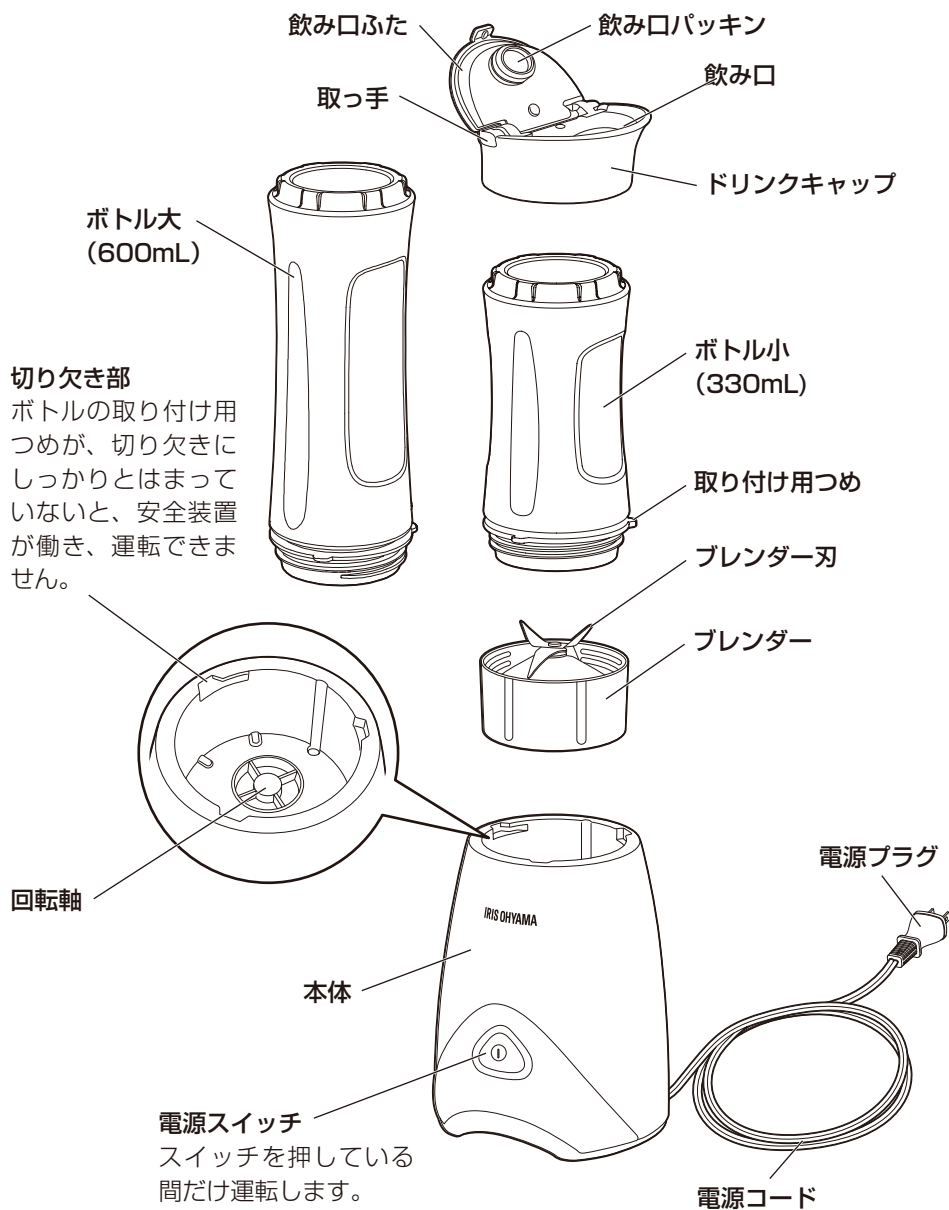
使用上の注意

- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。
- 調理できる材料を確認して使用してください。
故障や破損の原因になります。
- ボトルが空の状態で運転しないでください。
故障の原因になります。
- 定格時間を超えて連続運転しないでください。
故障・性能低下の原因になります。
1回の運転時間は1分までにして、1分以上休止してから再度運転してください。また、5回運転したら、30分以上休止してから再度運転してください。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

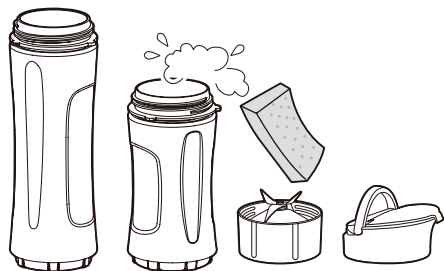


使いかた

■ 使い始める前に

初めて使う前に、以下の部品を台所用洗剤でよく洗い、よく乾かしてください。(→P12)

ボトル 大・小、ブレンダー、
ドリンクキャップ



警告

- 本体は水洗いできません。水をかけたり、水につけたりしないでください。

■ 材料について

調理できない材料

固い材料

3cm角以上の氷、
大量の氷（使用できるのは50g以下）、
冷凍食品（野菜や果物などは半解凍してから使用してください）

肉・魚・いか・えびなど

繊維質の材料

泡立て・生地作り

生クリーム、メレンゲ作りなどには使用できません。
パン・ケーキなどの生地をこねたりするのには使用できません。

液体を加えれば調理できる材料

ねばりのある材料

やまいも、はちみつ、水あめ、
流動食の材料

水分の少ない材料

ゆでたじゃがいも・さつまいも・かぼ
ちゃなど

乾燥した材料

乾物（乾燥大豆、煮干し、乾燥昆布など）、
米、ごま、乾燥野菜、ドライフルーツ、
ナッツ類など

調理



警告

- ブレンダー刃に直接触れないようにしてください。

1 材料の下ごしらえをする

- ・ 固い皮・種・へた・芯などを取り除いてください。
- ・ 2cm角以下の大きさにカットしてください。
- ・ 熱い材料は十分に冷ましてから使用してください。

2 材料をボトルに入れる

- ・ 複数の材料を入れる場合は、次の順番で入れてください。
- ・ 氷や固い材料は、ブレンダー刃にひっからないように、先に入れてください。

角氷 (3cm角以下、50g以下)



水分の少ない固い材料

りんご・にんじん・バナナなど



水分の多いやわらかい材料

葉物野菜・柑橘類など



液体



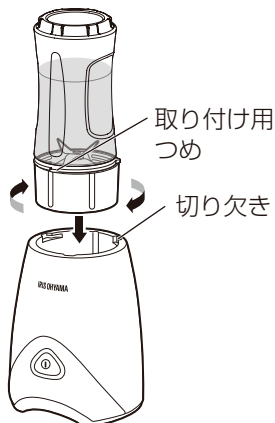
3 ブレンダーをボトルに取り付ける

- ・ ブレンダー刃をボトル側にして、ボトルの口に取り付け、しっかり締めてください。



4 ボトルを本体に取り付ける

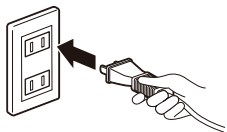
- ・ ブレンダーを取り付けたボトルを逆さにして、取り付け用つめが本体の切り欠きに合うように差し込み、時計回りに回してしっかり取り付けます。
- ・ つめが見えなくなるまでしっかり回して取り付けてください。



つづく→

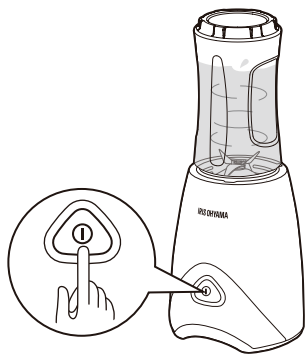
使いかた つづき

5 電源プラグをコンセントに差し込む



6 電源スイッチを押して、かくはんする

- ・スイッチを押している間だけ、ブレンダー刃が回転します。



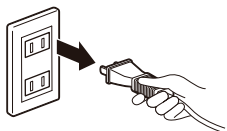
最初は、1秒程度の間欠運転



材料が粉碎されたら、連続運転
(全体をかき混ぜます)

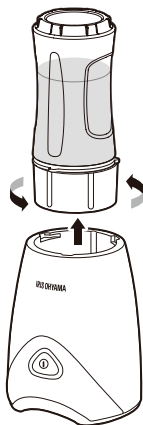
- 連続運転は、最大1分までにしてください。

7 電源プラグを抜く



8 ボトルを外す

- ・ボトルを反時計回りに回してから、上に引いて外します。



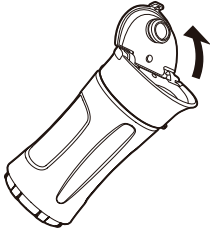
9 ブレンダーを外してドリンクキャップを取り付ける



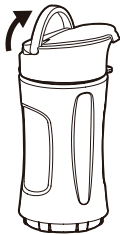
- ※ ブレンダーを外すときは、周囲に調理物が飛び散らないように、流し台や容器の上で行ってください。

お手入れ

- ドリンクキャップは、飲み口ふたを開けて直接飲むことができます。
- 飲み口ふたを閉めると、ほこりなどの侵入を防ぐことができます。



- 取っ手を持って持ち運ぶことができます。



注意

- ボトルを斜めや横倒しにして置かないでください。
- かばんの中に入れたりしないでください。
- 調理物をボトルに入れたまま長時間保存しないでください。



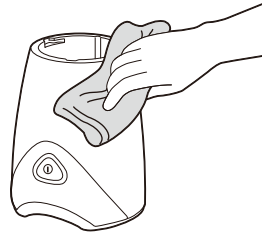
注意

- お手入れは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜いてから行ってください。
- ブレンダー刃に直接触れないようにしてください。

- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- お手入れは、調理後毎回行ってください。

本体

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませたやわらかい布をよくしぼって、汚れを拭き取る



※ 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤分が残らないようにかたく絞った布などで水拭きしてください。

- 本体には水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- 化学ぞうきんは使用しないでください。

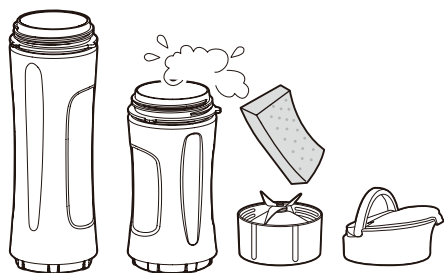
お手入れ つづき

ボトル 大・小、ブレンダー ドリンクキャップ

スポンジに台所用中性洗剤をつけて洗い、水で流す

刃は、台所用中性洗剤をつけてブラシなどで洗い、水で流す

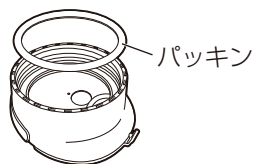
・洗った後、よく乾かしてください。



ドリンクキャップのパッキン

・下側のパッキンは取り外して洗うことができます。

洗った後はよく乾かしてから取り付けてください。



ブレンダーのパッキン

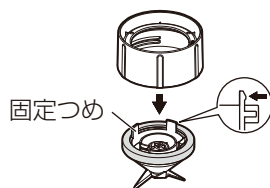
・ブレンダーのパッキンは取り外して洗うことができます。かびなどがつく前に、定期的に洗ってください。



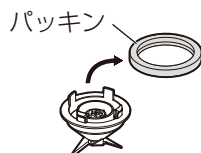
● ブレンダー刃などでけがをしないように、注意してお手入れしてください。

1 ブレンダー刃の付いている方を下に向け、カッター部分を外す

・ブレンダーの中央を押しながら、固定つめを内側に押して外します。



2 カッター部分からパッキンを外す



3 台所用中性洗剤などで洗い、水でよく流す



4 よく乾かしてから、元どおり取り付け

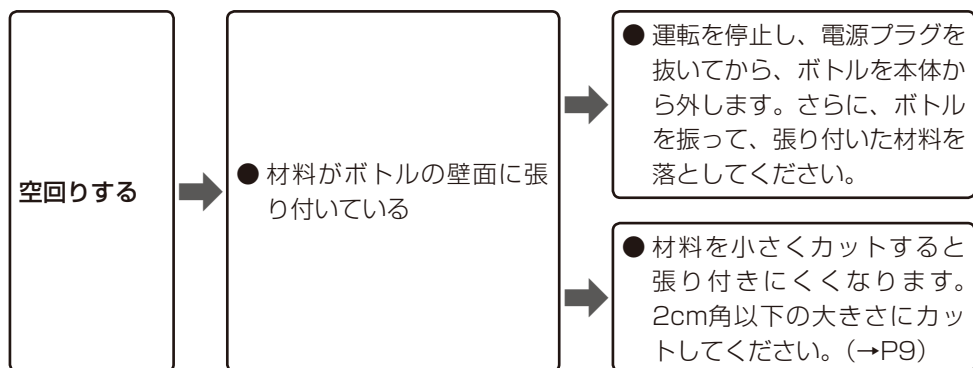
※ 4か所の固定つめが、しっかりとハマっていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
運転しない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● ボトルが本体に確実に取り付けられていない（安全装置が働いている）	● ボトルのつめが本体の切り欠きにしっかりとハマるまで、ボトルを時計回りに回して取り付けてください。（→P9）
回転がおそい	● 材料の切り方が大きすぎる	● 材料を小さく切り直してください。（→P9）
	● 材料にねばりがある	● 水などの液体を追加してください。（→P8）
調理中に回転が止まる	● 調理できない材料が入っている	● 調理できない材料を入れないでください。（→P8）
	● 材料が刃に引っかかった	● ボトルを本体から外し、ブレンダーを取り外して引っかかったものを取り除いてください。（→P10）
	● 材料が多すぎる	● 材料を減らしてください。
振動する	● 刃に固い材料が引っかかっている	● ボトルを本体から外し、ブレンダーを取り外して、引っかかったものを取り除いてください。（→P10）
	● 不安定な場所で調理した	● 水平で安定した場所で調理してください。

故障かな？と思ったら つづき



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

● ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

仕様

電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	350W
定格運転時間	1分（1分運転後は1分以上休止、 5回運転後は30分以上休止）
ボトル容量	330mL（ボトル小）、600mL（ボトル大）
外形寸法（600mLボトル取付時、 電源コード・ドリンクキャップ含まず）	幅126×奥行126×高さ355 mm
質量（付属品込み）	1.2kg
電源コード長さ	1.0m
付属品	ボトル（小）、ボトル（大）、ドリンクキャップ

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

ボトルブレンダー IBB-600

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※ 販売店 住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 () -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にならない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください